

金沢シーサイドタウン地区及び周辺地域の住民利用施設

第3期地域福祉保健計画地区別計画の策定経過

～地区推進連絡会～

身近な地域の様々な生活課題の解決に向けて、地域の方と区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザで構成する地域支援チームが集まって話し合う場です。また、地区別計画の策定・推進母体として、第3期計画を検討しました。

*第1回地区推進連絡会

平成26年12月20日
会場：富岡並木地区センター

*第2回地区推進連絡会

平成27年5月9日
会場：並木コミュニティハウス

*第3回地区推進連絡会

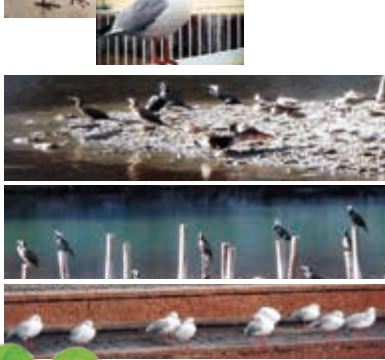
平成27年10月29日
会場：連合会館

<地区別検討部会>

2/19 3/6 3/26 4/23
5/23 8/20 9/15 9/28
11/7 12/5 計10回開催

【話し合われた主な話題や課題】

★高齢になっても頑張る姿、子育て世代の心身に健康な笑顔、働き盛り世代がホッとする街並み、子ども達自身で作っていく故郷、障がいがあっても変わらぬ生き方ができる優しい環境、どれも大切な街の姿です。



- 地域ケアプラザ
- コミュニティハウス
- 地区センター
- 小学校・中学校

横浜市建築局基本図データ(地図情報レベル 2500)により作成

地域施設	① 富岡八幡公園こどもログハウス	幼稚園・保育園・学校等	⑭ 金沢ふたば保育園	幼稚園・保育園・学校等	⑳ 金沢総合高校
	② 連合自治会館		⑮ 並木保育園		㉑ 活動ホームシーサイド
	③ ふれあい広場「ほのぼの」		⑯ 並木第二保育園		㉒ 波輝(ナミキ)
	④ 金沢区スポーツセンター		⑰ わらべシーサイド保育園		㉓ 聖聖学園
	⑤ 並木第四小 地域交流室		⑱ 富岡スマイル保育園	店舗	㉔ 三井アウトレット横浜ベイサイド
	⑥ 長浜ホール		⑲ あい保育園富岡東		㉕ ヤマダ電機
	⑦ 子育て支援拠点「とことこ」		⑳ ピアレ横浜スマイル保育園		㉖ そうてつローゼン
公園	⑧ 富岡総合公園		㉑ 並木第三保育園		㉗ シーサイド名店会
	⑨ 富岡八幡公園		㉒ あげほの幼稚園		㉘ OKストア
	⑩ 長浜公園(総合公園)		㉓ 並木幼稚園		㉙ イオン(ピアレ横浜)
病院	⑪ 並木リハビリテーション病院		㉔ こすもす幼稚園		㉚ イトヨーカドー
高齢者施設	⑫ 富岡はまかせ		㉕ フレンド幼稚園		
	⑬ わかたけ富岡		㉖ 金沢養護学校		

第3期金沢区地域福祉保健計画 いきいき金沢・ささえあいプラン 地区別計画(平成28年～32年度)

金沢シーサイドタウン地区

地域福祉保健計画とは

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、地域における様々な課題に対し、区民・事業者・行政などが一緒に考え、行動していく計画です。その目的は、お互いに支えあうことができる「地域のつながり」をつくることにあります。

「誰もが安心して 健やかに住み続けられる 支えあいのまちづくり」の理念のもとに、区内14地区における「地区別計画」と、区域全体の共通課題に対する取組である「区域計画」から構成されています。

地区の特徴 地区の統計データ

*人口及び世帯数は町・丁目単位の統計数値に基づき算出したものであるため、実際の地区の数値とは異なります。参考データとしてお取扱ください。



一丁目



二丁目



三丁目

- 人口 21,600人
- 世帯数 9,661世帯
- 高齢化率 30.7%

金沢シーサイドタウン地区の65歳以上の人口比率は、区平均、市平均を上回っています。人口は21,600人ですが、この10年で約2,300人減少しています。0～14歳の人口割合はほぼ横ばいですが、15～64歳の人口割合が減り、65歳以上人口の割合が増えています。最近の傾向としていったん巣立った世代が並木へ戻る現象も増えてきています。

出典)横浜市統計ポータルサイト「町丁目別年齢別男女別人口」による(平成27年3月末現在)

金沢シーサイドタウン地区は、埋立て地に建てられた集合住宅からなる、南北に長い街です。整備された平坦な道路は幅広い歩道が設けられています。桜とつつじ、イチヨウが季節を彩り、緑が豊かで、安全と景観に配慮された街並みが特色です。

主な年間行事

※エンジョイ委(員会)：子育てしやすい地域作り事業実行委員会の愛称

月	行事	月	行事
4月	つつじ祭り エンジョイ委(定例会)	10月	社明大会(キャンペーン) ちびっこ大会(子育て)
5月	地区社協ニュース発行 絵本交換会「くるくる」(支援) わくわくニュースなみキッズ発行	11月	地区社協ニュース発行 エンジョイ委(公聴会) チーム対抗グラウンドゴルフ大会 「お父さんと遊ぼう!」住民集会 年末懇親会 カモメ祭り・ふれあいのハウスフェスタに出店
6月	おやこわくわくひろば(支援) 祇園舟講座	12月	「お元気ですか!カード」 助け合い交流会
7月	サマーフェスタ エンジョイ委(懇談会) クリーンNAMIKI ふなだまりワークショップ ミニシアター(子育て)	1月	賀詞交歓会 餅つきと正月遊び 新春囲碁・将棋大会 虐待防止啓発講座(子育て)
8月	「楽しいスポーツをしよう!」(障がい児者) 見学会(エンジョイ委) 子ども服交換会	2月	健康作り講座 エンジョイ委(懇談会) 人形劇(子育て) ボランティア交流会
9月	敬老のつどい 歴史講座 歴史探訪 自治会対抗グラウンドゴルフ大会 星空観望会	3月	子どもと一緒にコンサート 東風祭に出店 地区内スタンプラリー

○毎週：ふれあい広場「ほのぼの」 ○年1回：総会 ○年2回：地区推進連絡会
○毎月：赤ちゃんとお母さんの集い・フリースペース/ウエスづくりボランティア/幹事会・理事会・運営会議
○連合インフォメーション(3回/年)・コロナ通信(4回/年)発行

計画立案 金沢シーサイドタウン地区推進連絡会
発行 平成28年3月 金沢区役所福祉保健課 金沢区社会福祉協議会
横浜市富岡東地域ケアプラザ 横浜市並木地域ケアプラザ



大人も子どもも住みやすい街

推進目標 1-(1)・2

- ❖ 自分の得意技を活かして楽しく活動しよう
- ❖ 自由に集える「場」づくりに力を入れよう
- ❖ 信頼関係作りに努めよう
- ❖ つなげる人の発掘や養成をしよう
- ❖ 子ども対象の事業に力を入れよう
- ❖ 養育者のネットワークづくりを進めよう
- ❖ 健康寿命を延ばそう
- ❖ 国を超えた交流事業を実現しよう



餅つきと正月遊び

サマーフェスタ

おやこわくわくひろば

社会を明るくする運動

「お父さんと遊ぼう！」

「障がいがある」ことへの理解と 共に暮らす

推進目標 1-(2)

- ❖ 養護学校や障がい者との交流
- ❖ 災害時の支援作りを考えよう



「楽しいスポーツをしよう！」

波輝 (なみき)

聖星学園 (せいじょうがくえん)

得意を活かして地域へ貢献—できることをできる範囲で—

推進目標 3

- ❖ 助け合いや見守り活動に力を入れよう
・ちょっと困ったときの助け合いをすすめよう
- ❖ ボランティアの担い手を増やそう
・定期的な養成講座の開催 ・無理なくお役に立てること



お元気ですかカード

助け合いグループ
交流会

ふれあい広場
「ほのぼの」

楽しい自治会活動で 安心な街に

推進目標 3

- ❖ 防災や災害時の仕組みづくり
- ❖ パトロール活動をやっていこう
- ❖ 自治会の設立や加入の推進・内容の紹介
- ❖ 挨拶運動の推進

あいさつで 笑顔輝く並木の街に



地区推進連絡会

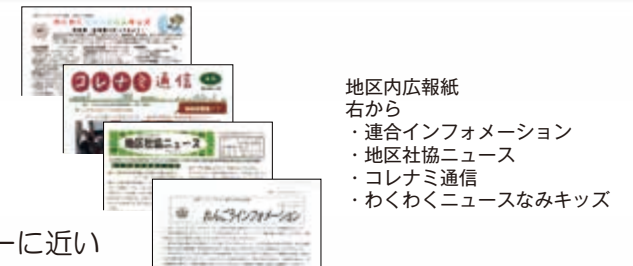
トランシーバーで
連携

防災に関する啓発

外部への魅力発信

推進目標 3

- ❖ 地区内の広報紙の発行
- ❖ 若い世代へのアピール
・保育園・幼稚園が多く子育て環境がよい
- ❖ 交通の便利さ・住みやすさをアピール
・緑や平坦な道が多い/横浜へ近い/並木インターに近い



地区内広報紙
右から
・連合インフォメーション
・地区社協ニュース
・コレナミ通信
・わくわくニュースなみキッズ

住環境の美化と整備

推進目標 3

- ❖ 次世代へ良い環境を残そう
・緑の手入れや清掃活動
- ❖ 住みよい住環境に関わる取り組み
・シーサイドライン駅のバリアフリー化 等



クリーン NAMIKI

住民集会

金沢区地域福祉保健計画 区域計画

<重点テーマ1>

身近な知りあいを増やし
安心の輪を拡大

推進目標 1-(1) 多世代が知りあう
場づくり

推進目標 1-(2) 日常生活の中で多様な
見守りや助けあいを推進する
仕組みづくり

<重点テーマ2>

みんなで健康づくりに取り組み
いきいきとしたまちへ

推進目標 2

みんなで取り組む
楽しい活動とおした
健康づくり

<重点テーマ3>

『得意』や『経験』をいかして
わたしもあなたも地域も元気に

推進目標 3

誰もが活躍できる場や
きっかけを通じたいきいきと暮らせる
地域づくり

第2期地区別計画 (これまでの活動の振り返り)

- ❖ 異世代の交流・多様な文化の共生
・並木第四小学校地域交流室で地域住民が集まれる「場」の整備にあたった
- ❖ 赤ちゃんからお年寄りまで健やかに楽しく
・グラウンドゴルフの地区大会や障がい児者余暇支援活動「楽しいスポーツをしよう！」を実施している
・子育て支援に力を入れた(ファミリーコンサート・「お父さんと遊ぼう！」・こども服交換会等の実施)
- ❖ さわやかな街づくりを私たちが
・自治会入会推進や自治会活動の内容紹介に力を入れた
・連合単位の「地区災害対策委員会」の立ち上げや拠点との連携に力を入れた
・5年後・10年後の並木を考えようと、連合・地区社協・NPOらしく並木の三者が母体となって「これからの並木を創る会」(コレナミ)という住民参加の活動を開始した
- ❖ みんながサポーターとなれる街
・ボランティアグループや助け合いグループの交流会を実施した
- ❖ 情報の発信はあなた受信するのあなた
・広報紙の内容にいろいろな工夫をすることに取り組んだ
・カラー印刷紙の発行